補助事業者様

補助金対応
POファイナンス®サービス利用ガイド

Tranzax株式会社
Tranzax電子債権株式会社

Ver.5.0　20220426

- 本ガイドの内容は予告なく変更する場合がございます。
- ご利用にあたっての当社からのメールは必ず内容をご確認ください。正しくお手続きいただけない場合は融資返済に影響が出る場合がございます。

1.サービスのご紹介

補助金対応

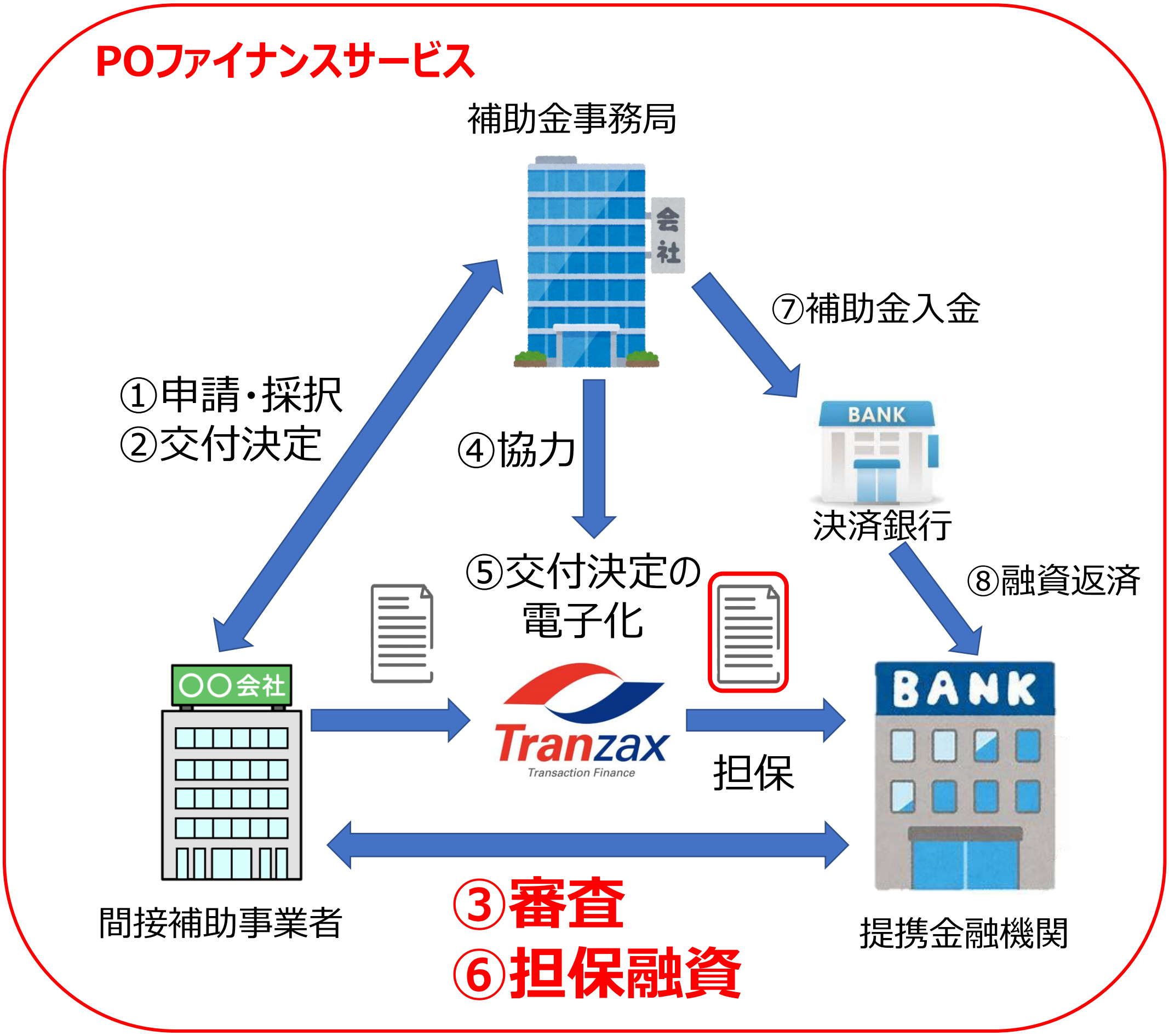
POファイナンス®サービス ご利用について

補助金対応POファイナンス®サービスとは？

補助金の交付決定通知を**「電子記録債権化」**して
「担保」にすることができるサービスです。
POファイナンス対応金融機関が融資※を行います。

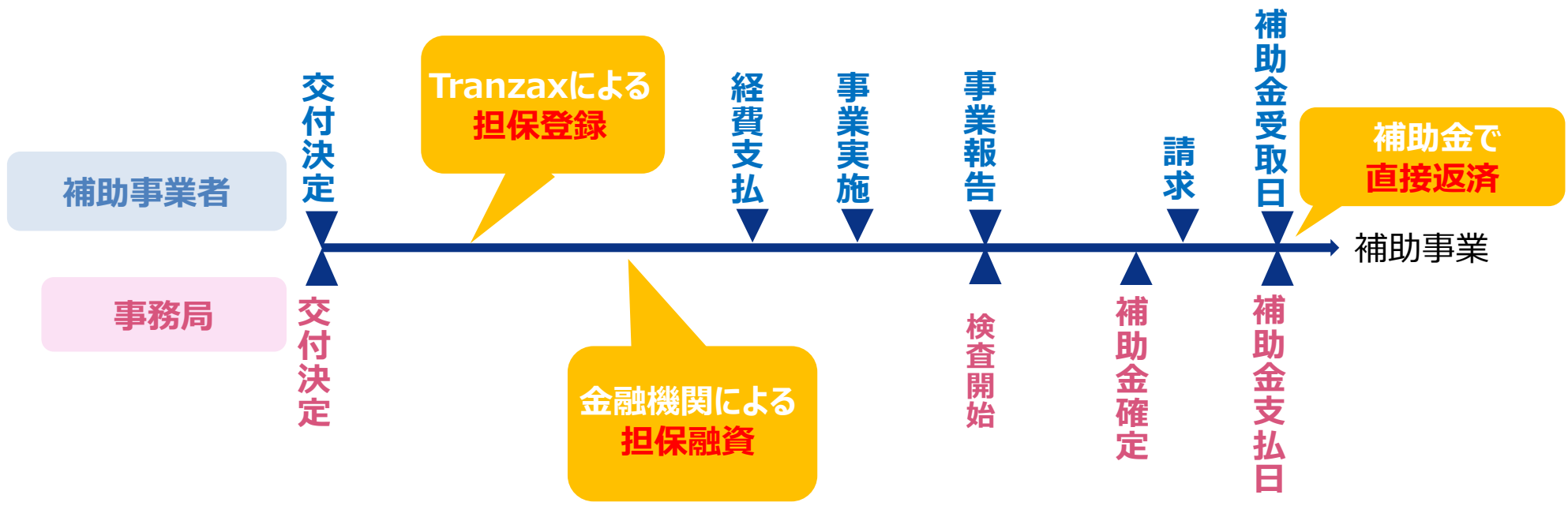
※融資には各金融機関所定の審査が必要です。

概要図



補助金対応 POファイナンスサービスを使った融資の特徴

融資の特徴



◎ Tranzaxが担保化、提携金融機関が審査・融資を行います。

◎ 補助事業実施にかかる経費支払よりも前に、融資を受けやすくなります。

◎ POファイナンスサービスによる融資は、交付決定額を上限とし、実際の補助金入金によって返済される一括返済方式の短期融資となります。

◎ 金融機関にとっては、補助金入金キャッシュフローを一義的な返済原資として融資しやすくなります。

下記のようなお悩みをお持ちの事業者様に有効です。

- ➢担保がない等の理由で融資が受けられなかった。
- ➢長期での借入れを勧められたが、月次の粗利から返済をしなければならないのは嫌だった。（月次返済に伴うキャッシュフロー管理の煩雑さから解放されたい）
- ➢業歴が浅く、何らかの信用補完がないと融資のテーブルに乗ることができない。
- ➢資本での調達を考えていたが、つなぎ融資を受けることができるのであれば借り入れで賄いたい。

※ 融資にあたっては、提携金融機関の審査があります。POファイナンスサービスを使えばすぐに、簡単にファイナンスが受けられるというサービスではなく、あくまでも金融機関による「融資」を受けやすくするサービスですので、審査にかかる書類提出等にご協力いただく必要があります。

※ 提携金融機関一覧はこちらにございます。

補助金対応 POファイナンス®サービス ご利用のながれ

◉補助事業	◉POファイナンス®
◀公募 ◀採択 ◀交付決定	**利用準備** ◀ＰＯファイナンス®の利用者登録 （余裕をもって早めのお手続きをお願いいたします。） ◀金融機関による事業者の融資審査 （資金需要に合わせて任意の時期）
	Step1.融資決定 ◀金融機関の審査可決 ◀発生記録依頼書・交付決定通知書の写しを Tranzaxにメールにて送付 ◀電子記録債権発生・譲渡/金融機関による融資実行 ◀補助金入金口座のご案内１回目 ◀ファシリティ利用料請求書
◀事業報告 ◀検査 ◀交付確定 ◀請求書送付 ◀補助金支払	◀補助金入金口座のご案内2回目 **Step2.補助金請求･融資返済** ◀請求書作成・送付(補助金入金口座を入力) ◀補助金が振込まれ次第、融資返済 ◀電子記録債権消滅

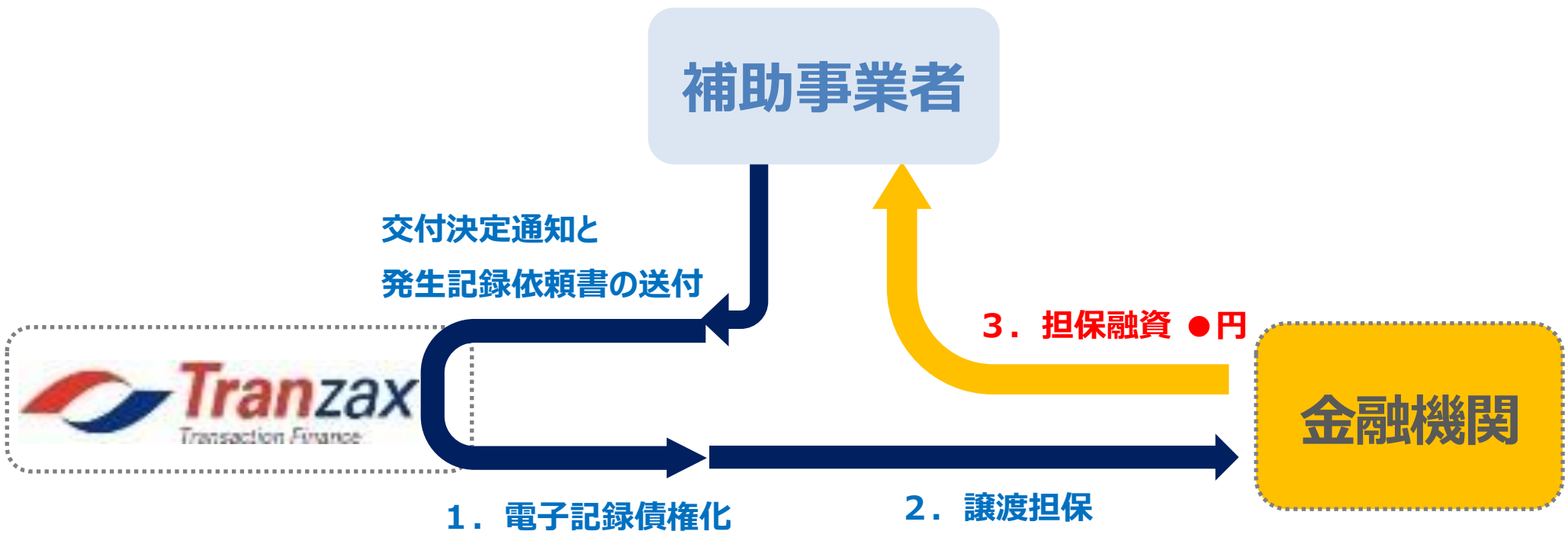
お手続きの概要について①

《融資実行までのお手続き》

イベント	時期・期間	概要
利用者登録	７～14日	【郵送物】 ・WEB上で作成した利用申込書 ・取引担当者本人確認書類 ・履歴事項全部証明書の写し ・ＰＯファイナンスサービスに関する同意書
融資相談・審査	案件による	資金調達が必要なタイミングに合わせて、 余裕をもってご相談ください。 新規の場合、最低でも１か月～１か月半前には金融機関にご相談ください。 **提携金融機関一覧はこちらにございます。**
発生記録依頼書と交付決定通知送付	原則融資決定後 速やかに	【メール送付】 ・発生記録依頼書 ・交付決定通知書の写し

◎Tranzaxが交付決定通知の電子化、金融機関への譲渡を行います。

◎金融機関は審査結果に基づいて融資を実行します。

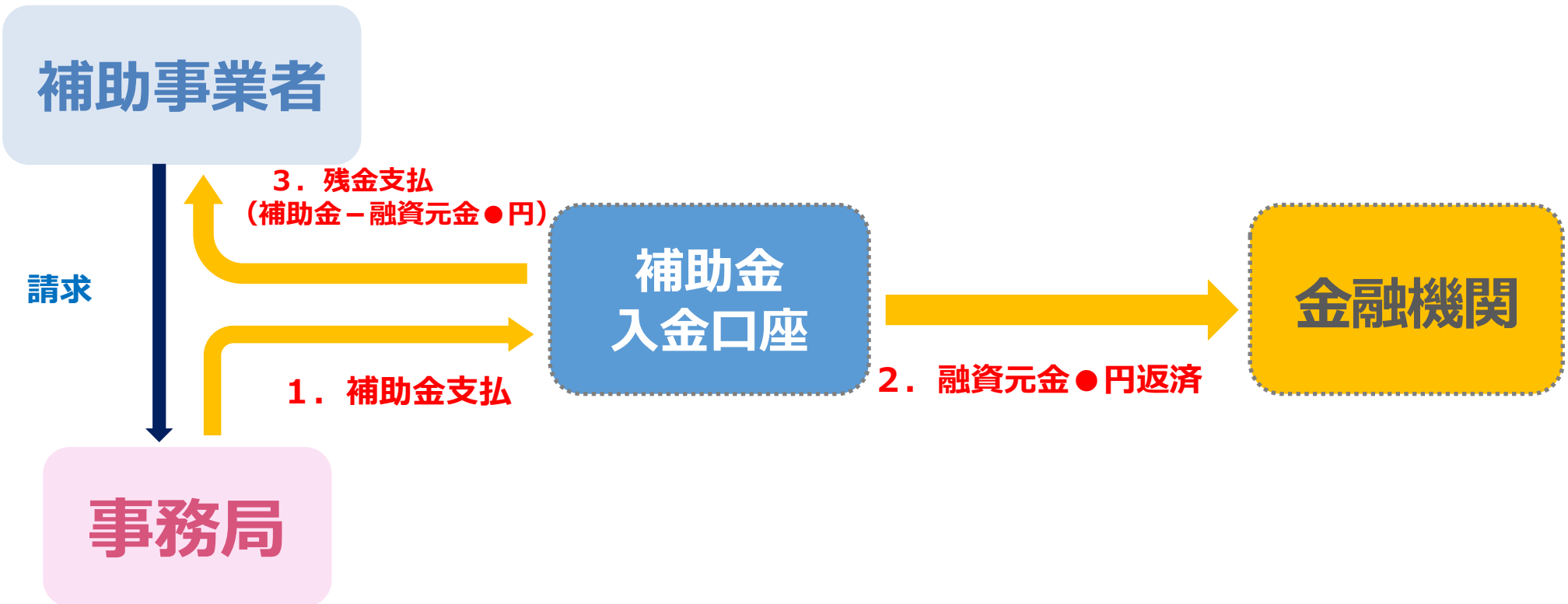


お手続きの概要について②

《補助金請求時・返済の手続き》

イベント	時期・期間	概要
請求書作成	補助事業実施 確定検査後	補助金事務局の指示に従って作成してください。 **⇒当社より補助金入金口座情報をご案内いたします。こちらの入金口座情報をご入力の上、事務局指定の方法で提出してください。**

◎補助金が補助金入金口座を介して、融資返済に充てられます。



補助金入金口座とは？

◎三井住友信託銀行が管理する信託口座です。

◎口座名義は事業者様名義、銀行名は楽天銀行、または三井住友信託銀行です。

◎この口座はお客様専用にTranzaxが無料でご用意します。

ご利用条件と手数料

ご利用条件

◎ 対象の補助事業に申請予定、申請中、申請済みであること。
（1次公募にて事業開始済みのお客様もご利用いただけます。）

◎ 法人、組合または個人事業主であること。（個人事業主でない個人は利用できません。）

◎ 反社会的勢力でないと確認できること。

◎ 補助金入金前であること。

手数料

◎ 利用者登録は無料です。

◎ 融資を受けられてはじめて、金融機関の融資の利息とは別に、融資額の最大年率1%のPOファイナンスサービス手数料と事務代行手数料の10,000円がかかります。（別途消費税）
登記費用のようなイメージです。

◎ 融資日数/365日の日割り計算となるため、融資の期間によって手数料が変動します。

※ 手数料の計算式：

融資額 × 金融機関の融資金利の半分（年率1%上限）＋ 事務代行手数料1万円 ＋ 消費税

例１）金融機関の融資金利が2.5%の場合
⇒ 融資額 × 年率１% ＋ 1万円 ＋ 消費税 となります。

例２) 金融機関の融資金利が1.5%の場合
⇒ 融資額 × 年率0.75% ＋ 1万円 ＋ 消費税 となります。

２.お手続き方法

補助金対応

POファイナンス®サービス 全体のながれ

利用準備：無料利用者登録手続き

(標準所要期間：1週間)

WEB上にて申込書作成・印刷
その他必要書類とともにTranzaxに郵送

利用準備：融資相談

提携金融機関への融資相談と審査

Step1.融資決定

発生記録依頼書と補助金交付決定通知書（写）を
TranzaxにメールまたはFAXで送付

補助事業実施、実績報告、補助金額確定後

Step２.補助金請求・融資返済

補助金入金口座の情報を入力し、送信

補助金の各種手続きや準備については、
各補助金担当課作成のマニュアル等をご確認ください。

無料利用者登録手続き

◉ **電子債権記録機関の規程・利用規約を確認します。**

◉ **利用者登録は、各種規程に同意いただいたものとして扱います。**

① Tranzaxのホームページ上部から、「利用申込へ」をクリック

② STEP 2 のタブを選択し、③ご利用案内の確認をクリック

④「ＰＯファイナンス」タブを選択

⑤ 各種規約を確認

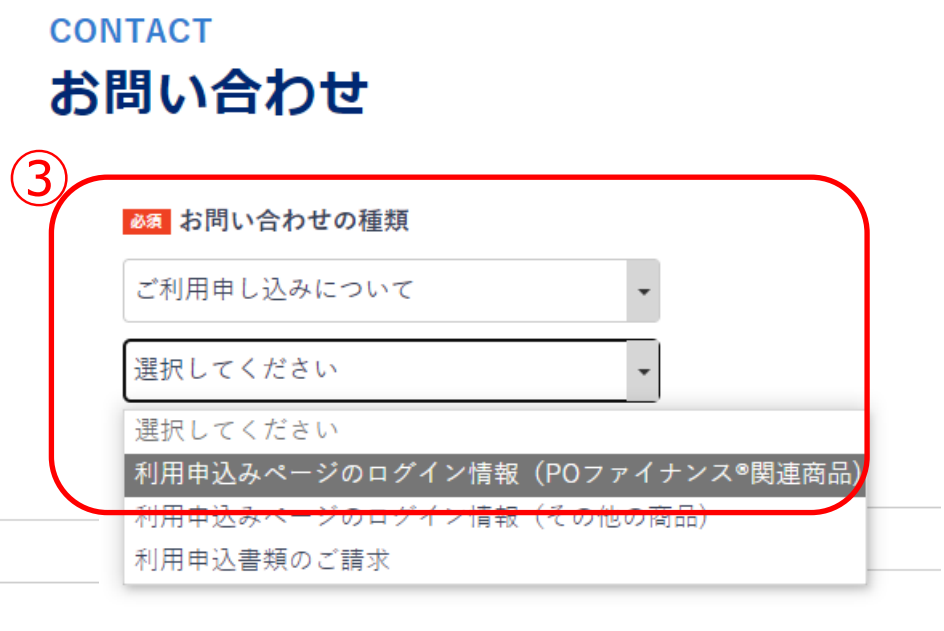
無料利用者登録手続き

◉ WEB利用申込み画面のログインID、パスワードを入手します。

① Tranzaxのホームページ上部から、「お問い合わせ」をクリック、または「STEP3利用申込手続きからお問い合わせフォームへ。

② お問い合わせの種類をクリックし、「ご利用申し込みについて」を選択。

③ 「利用申込みページのログイン情報（ＰＯファイナンス®関連商品）」を選択。



④ 問い合わせ内容に、**利用を希望する補助金の名称**と、**補助金（予定）額**を記載。その他必要事項（会社名、会社住所、ご担当者氏名、メールアドレス）を入力して送信。

⑤ 利用申込み画面のログインID、パスワードをメールにて受取り　１営業日以内にカスタマーセンターからご連絡いたします。

無料利用者登録手続き

◉ WEB利用申込み画面で利用申込書を作成・印刷します。

① 「利用申込み画面ログインID、パスワードご案内メール」のリンクから利用申込み画面へ

⇒ ログインID、パスワードを入力し、ログイン

利用申込みログイン画面

こちらからもアクセスいただけます。

https://www.tranzax.co.jp/flow_po/login.php

アンダーバー

② 画面のご案内にしたがって、 WEB利用申込」をご 入力 ください。

入力にかかる時間は10分程度です。
次ページの入力事項に関する補足もご参照ください。

③「Ⅱ web利用申込」の入力が完了したら、**印刷**してください。

無料利用者登録手続き

WEB入力事項補足：取引担当者について

【取引担当者とは】

POファイナンスのお取引（電子記録債権の取引）において、当社のご担当者（連絡窓口）となる方のことです。多くのお客様では代表者様、財務担当者様、総務担当者様、補助事業担当者様でご登録いただいております。

【本人確認書類の提出について】

ご登録いただくTranzax電子債権㈱は、法律に基づいて指定を受けた特定事業者のため、改正犯罪収益移転防止法（平成28年10月1日施行）により、取引担当者様のご本人確認及び所在確認が必須となっております。ご理解いただきますようお願いいたします。

（参考）Tranzax電子債権株式会社　プライバシーポリシー

https://tranzax-emc.co.jp/privacy/

WEB入力事項補足：取引金融機関について

【登録する目的】

補助金対応POファイナンスサービスにおいて、補助金入金額からつなぎ融資返済を行った後に残金があった場合、その残額を振り込む口座となります。

お手持ちの金融機関口座でご登録いただけます。

（新たに口座を開設する必要はありません。）

WEB入力事項補足：入力内容を保存して中断/再開方法について

【WEB入力の一時中断方法】

WEB入力画面上部、「入力データ保存/閉じる」ボタン及び「確定」を押していただくことにより、WEB入力を一時保存し、中断することができます。

【WEB入力の再開方法】

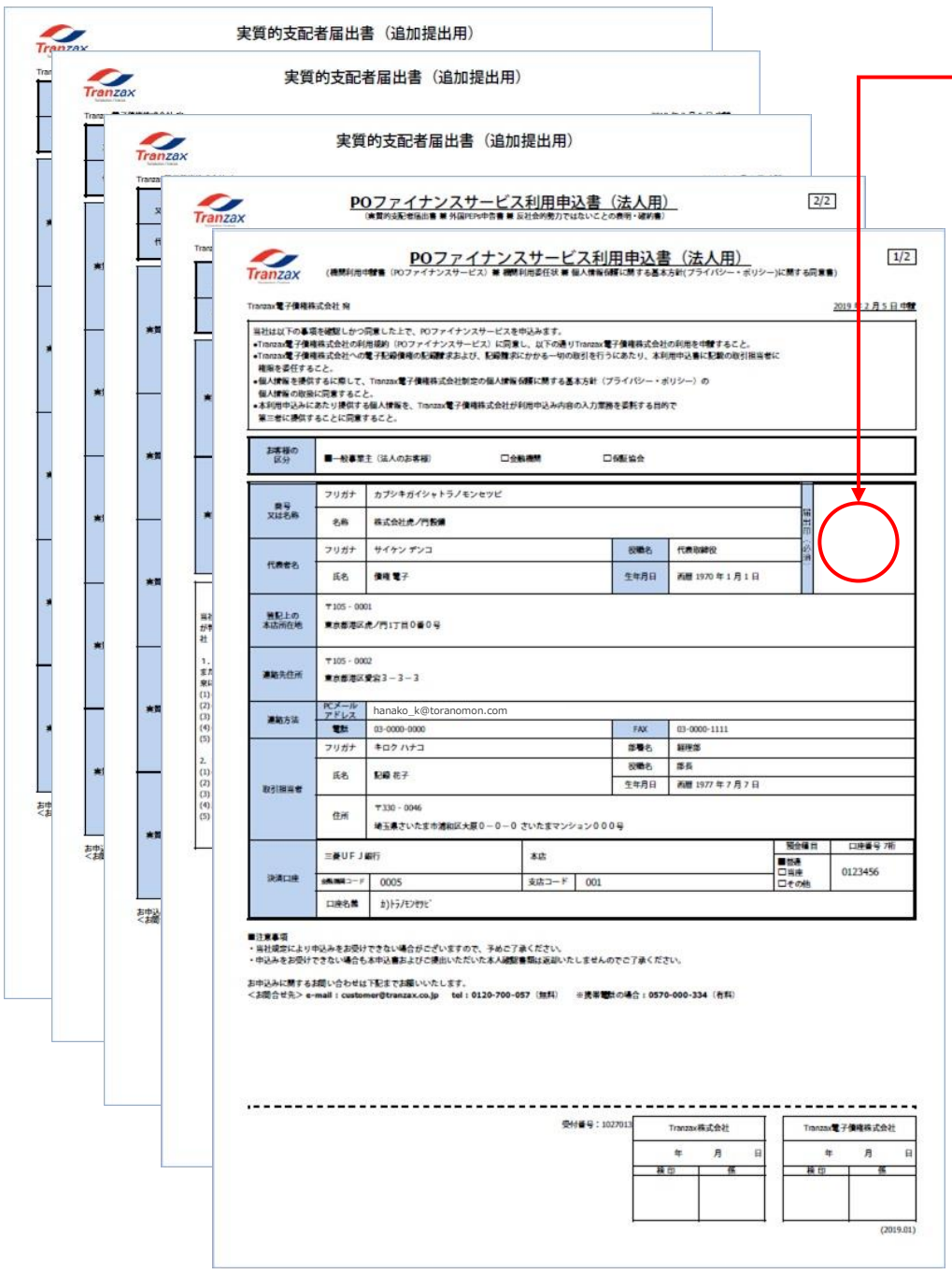
中断が受け付けられた後は、ご入力いただいたメールアドレスに「POファイナンスサービス受付番号発行」メールが送られます。本文に記載されている受付番号とパスワードをご利用申込みメニュー中段にご入力いただければ再開できます。

無料利用者登録手続き

◉印刷後、必要書類とともにTranzaxに郵送します。

■印刷すると７枚出力されます。

（利用申込書２枚、追加提出用実質的支配者届出書３枚、宛名ラベル、送付前チェックリスト）



印刷されたPOファイナンスサービス利用申込書1枚目に、必ず届出印を押印してください。

ご郵送いただく前に、印刷時に出力される「送付前チェックリスト」にて必要書類が揃っているか再度ご確認ください。ご郵送の際は、印刷時に出力される宛名ラベルをご利用ください。

送付前チェックリスト（簡易版）

【必ず郵送いただく書類】

- □ POファイナンスサービス利用申込書（1/2）
  ※届出印が押印されているか、必ず確認してください。
- □ POファイナンスサービス利用申込書（2/2）
- □ 登記事項証明書（履歴事項全部証明書）の写し
- □ 取引担当者確認書類
- □ ＰＯファイナンスサービスに関する同意書
  （次ページを必ずご確認の上、漏れのないようにご送付ください）

【下記に該当する場合に郵送いただく書類】

- □ 実質的支配者届出書（追加提出用）　※実質的支配者を3名以上ご申告の場合
- □ 連絡先住所確認書類　※連絡先住所が登記上の本店所在地と異なる場合

無料利用者登録手続き

◉本サービスでは、本ガイド巻末様式集①の「ＰＯファイナンスサービスに関する同意書」も利用者登録手続き時に同時提出必須となります。

POファイナンスサービスに関する同意書

こちらの資料をもとに、事業者様の担保管理の事務手続きをTranzaxが代行します。

巻末の「POファイナンスサービスに関する同意書」を印刷し、内容をご確認いただいたうえで、ご記入ください。

POファイナンスサービスに関する同意書

Tranzax電子債権株式会社　宛

当社(私)は、下記「対象補助金等」に記入した補助金等の受領請求権を対象としたPOファイナンスサービスを利用するにあたり、Tranzax電子債権株式会社の業務規程、業務規程細則（特則）及び利用規約（POファイナンスサービス®）に定める事項のほか、以下の事項について同意します。

＜補助事業等について＞
●補助事業等の執行団体から受領した補助金等の交付決定に関する通知書の写しを融資決定後遅滞なくTranzax電子債権株式会社に提出すること。
●補助金等の請求に際し、Tranzax電子債権株式会社が指定したPOファイナンスサービス専用入金口座を受け取り口座に指定しなかった場合、補助金等の交付決定が 取り消され又は補助金等の支払が留保若しくは拒絶される結果、融資金融機関等への弁済が予定通り行えないことがあり、これにより生じた如何なる損害についてもTranzax電子債権株式会社及び利用規約（POファイナンスサービス）に定められた記録請求代理人（以下「記録請求代理人」という）は一切の責任を負わないこと。
●補助金等の事業の全部若しくは一部を中止し、又は廃止した場合は、補助事業等の執行団体から受領した補助金等の承認通知または決定通知の送付をもってTranzax電子債権株式会社へ速やかに通知すること。

＜電子記録債権の記録請求業務等について＞
●Tranzax電子債権株式会社の業務規程第12条に基づき、記録請求をする一切の権限を記録請
●POファイナンスシステムを利用して行う次の記録請求業務等を、記録請求代理人に委任すること。
－記録請求代理人が、補助金等の交付決定額を債権金額とした電子記録債権の発生記録請求を
－記録請求代理人が、電子記録債権の債権金額を補助金等の入金額に変更記録請求を行うこと
－記録請求代理人が、電子記録債権の支払期日を補助金等の入金日の3営業日後の日付に変更記録請求を行うこと。
－その他、記録請求代理人が本サービスの遂行に必要と判断する記録請求。
●当該利用規約第4条に定める手数料のほか、記録請求代理人が記録請求業務を事務代行することの対価として1万円に消費税を加えた金額を、貴社所定の方法で支払うこと。

届出印は、「POファイナンスサービス利用申込書」の届出印と同じ印鑑を押印してください。

■以下の項目についてすべてご記入いただき、届出印を押印してご提出ください。

対象補助金等名称							届出印	利用申込書に押印いただいた届出印を押印ください
商号または名称								
本同意書記入日	西暦	年		月		日		

■電子記録債権の記録内容

発生記録	債権者	当社(私)（補助金等事業者）	変更記録	債権額	変更前	補助金等の交付決定額
	債務者	補助事業等の執行団体			変更後	補助金等の入金額
譲渡記録	譲渡人	当社(私)（補助金等事業者）		期日	変更前	仮の日付(補助金等の入金日未定のため)
	譲受人	上記融資金融機関等			変更後	補助金等の入金日の３営業日後の日付

お申込みに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

＜お問合せ先＞　**e-mail：customer@tranzax.co.jp**
tel：0120-700-057

Tranzax

無料利用者登録手続き

◉ 利用申込書類を郵送した後、Tranzax電子債権(株)から届く
以下の書類をお受取りいただくと、利用者登録が完了します。

①「電子記録債権 利用者登録完了のご案内状」メールの受取り

〒105-0001
東京都港区
虎ノ門3－3－3

（ご担当部署名：作業事業部　）

作成日　2019年01月22日
Ｔｒａｎｚａｘ電子債権株式会社
電話　0120700057　　FAX　0343337569

電子記録債権　利用者登録完了のご案内

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたびは、当社ご利用のお申込みをいただき、誠に有り難く厚く御礼申し上げます。
さて、ご利用のお申込みにつきまして、当社所定の手続を完了いたしましたので、下記の通り
ご案内申し上げます。
今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。　敬具

記

ご利用開始日　本信託銀行次第ご利用になれます。

利用者番号　90000042014
（各種記録請求書類、開示請求書類にご記入いただくことになります。）

登録内容
○ 名称・代表者名・住所　　本信の所で名の通りに登録いたしました。

▶ご登録いただいた取引担当者様のメールアドレス宛に送付します。

▶この通知書は、**POファイナンスサービスの利用者登録が完了していることを金融機関に証明する際に必要になる場合があります。**

▶「利用者番号」は、利用者登録内容を変更する場合等に必要となりますので、必ず保管してください。

▶パスワードはご登録いただいた電話番号の頭尾にA/Zを付記、ハイフンを外したものとなります。

例）電話番号：03-1234-5678の場合

A0312345678Z

無料利用者登録手続き

◉ 利用申込書類を郵送した後、Tranzax電子債権(株)から届く
以下の書類をお受取りいただくと、利用者登録が完了します。

② お申込みの御礼ハガキの受取り

▶ご登録いただいた法人の住所（または連絡先住所）と取引担当者様のご自宅の住所の**2か所**へ、所在地確認のための転送不要の簡易書留ハガキを郵送します。

▶当ハガキの受け取り確認ができなければ、利用者登録が取り消される場合があります。

▶ご不在の場合は、不在票が入れられます。再配達依頼を行っていただくか、直接郵便局でお受け取りください。

以上で無料利用者登録の一連の手続きは終了となります。

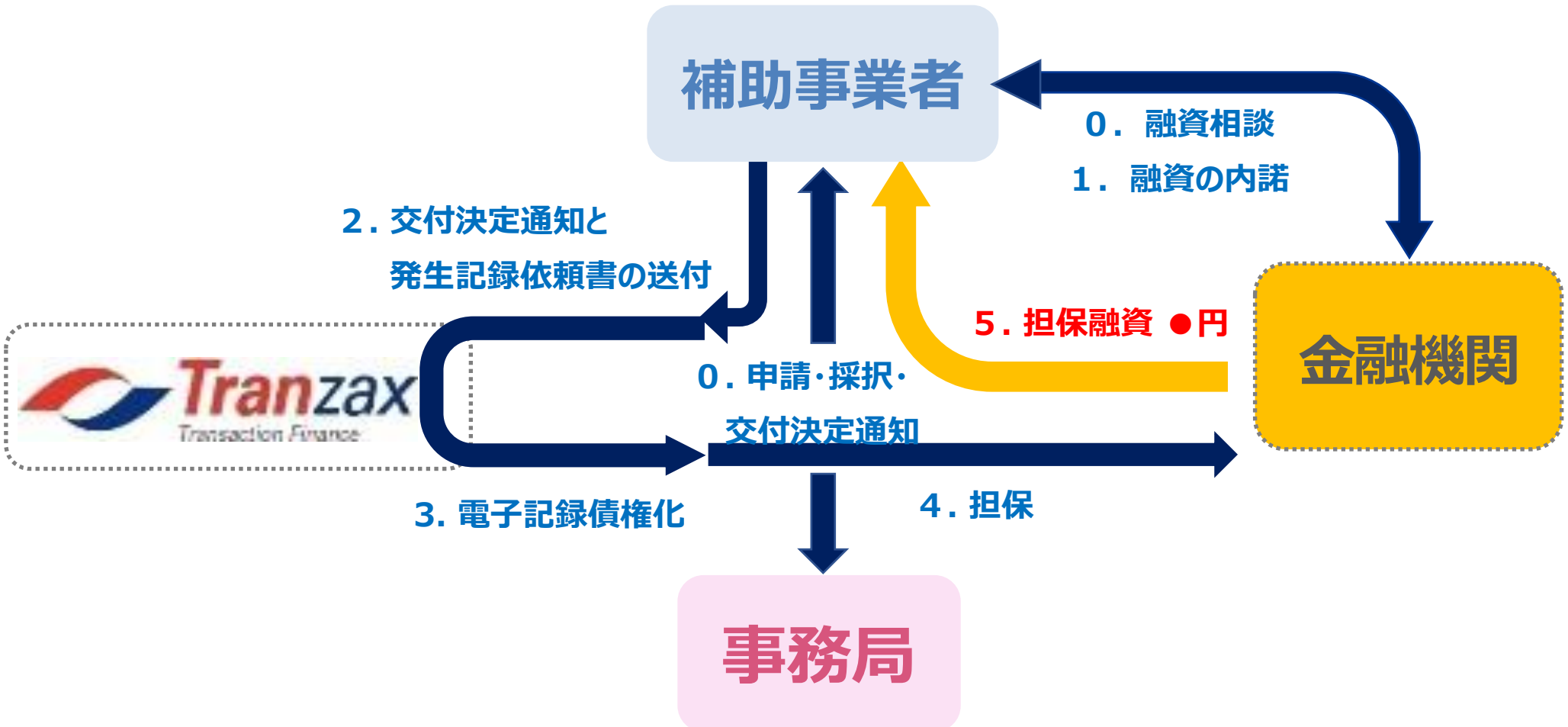
利用者登録手続きに不備があった場合について

【連絡の方法】
Tranzax電子債権株式会社の担当者より、取引担当者様宛にメールにてご連絡いたします。
不備の対応についてのご連絡やお問い合わせは、ご連絡しました担当者宛にお願いいたします。

【注意事項】
不備があった場合、解消されるまでPOファイナンスをご利用いただくことができません。お急ぎの方は特にご注意ください。

利用準備：融資相談～Step１.融資決定

《無料利用者登録完了後から融資実行までの流れ》



⓪　（準備段階）POファイナンスサービス提携金融機関にご相談をし、審査手続を進めます（※）。

⓪　（準備段階）補助金事務局へ補助金申請・採択→交付決定通知を受け取ります。

①　金融機関が融資を内諾します。（金融機関よりTranzaxが連絡を受けます。）

②　発生記録依頼書と交付決定通知書の写しをTranzaxにメールまたはFAXで送付します。

③　融資実行予定日に合わせてTranzaxがお客様の交付決定通知を電子記録債権化します。

④　Tranzaxがお客様に代わり、電子記録債権を、融資を実行する金融機関に担保として譲渡します。

⑤　金融機関は、各金融機関所定の手続き後、電子記録債権を担保として融資をします。

※　貴社の資金調達希望のタイミングに合わせて、余裕をもってご相談ください。

※　**提携金融機関一覧はこちらにございます。**

電子記録債権化とは？

◎将来、交付確定後に補助金を請求する権利を「電子債権記録機関」に電子的に「記録」することです。

◎電子債権記録機関とは電子法務局のようなものであり、お客様が持つ補助金交付決定額を電子債権記録機関に「記録」することで、登記より強く債権の所在を明確にできます。

◎したがって、お客様が持つ交付決定通知を電子記録することで、従来金融機関が担保にとれなかった交付決定通知が担保にとれるようになります。

利用準備：融資相談～Step１.融資決定

◉ 融資決定後、**下記2点の書類をPDF形式のメール添付、または FAXにてお送りいただくと、融資実行までの手続きは完了です。**

① 「補助金交付決定通知書」の写し

交付決定金額をもとに担保となる電子記録債権の発生を行います。

② 発生記録依頼書（巻末様式②）

こちらの資料をもとに、担保管理の事務手続きや、金融機関様のお手続きのフォローを行います。

巻末の「発生記録依頼書」を印刷し、ご記入ください。

発生記録依頼書

Tranzax㈱　御中

提出日：　　/　/

【E-mail】customer@tranzax.co.jp
【FAX】　０３－４２１６－７０５６

融資審査が下記のとおり完了しましたので、発生記録を依頼いたします。

記

＜会社情報＞

（記入例）

会社名		株式会社　東京商事
融資実行予定日		2021/10/26
事業実績報告予定日		2022/5/31

＜融資金融機関の情報＞

金融機関名		○○銀行
部署名		営業部
氏　名		東京　太郎
電話番号		03-1234-5678
メールアドレス（任意）		Tanaka.taro@tranzaxbank.jp

宛先はこちら

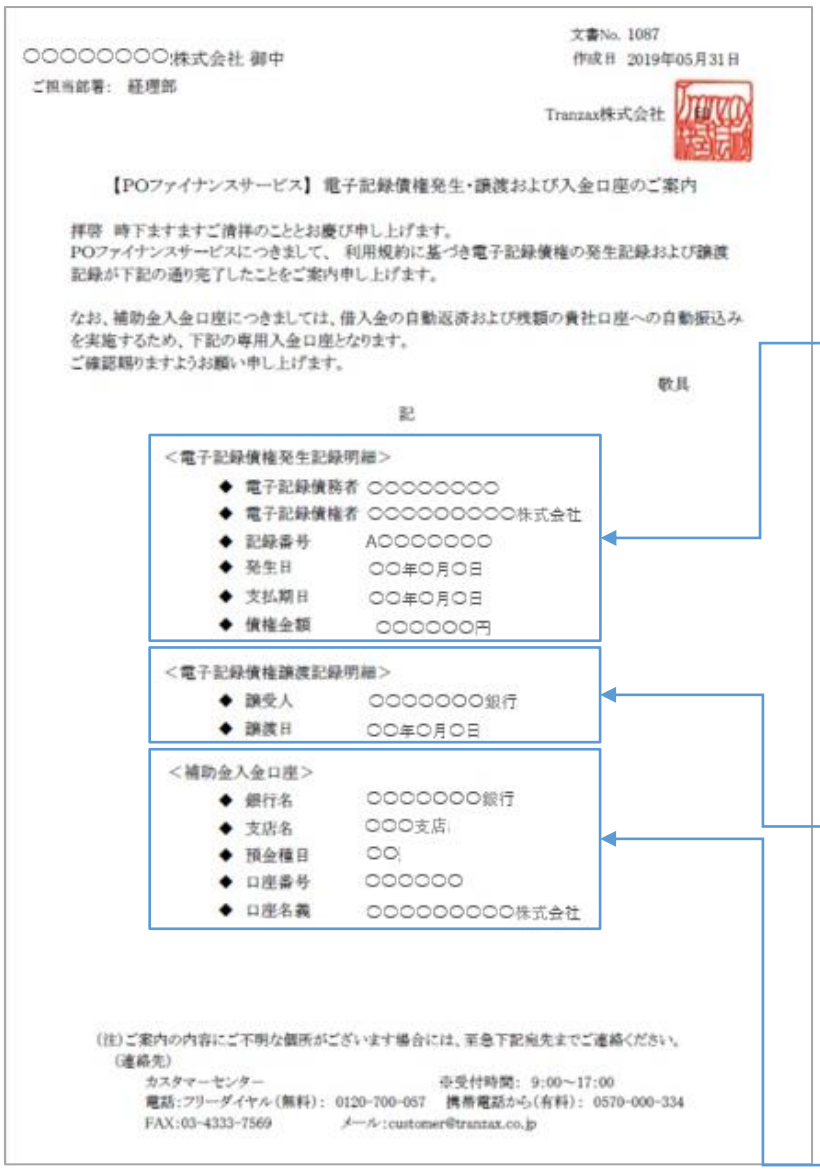
【E-mail】　customer@tranzax.co.jp
【ＦＡＸ】　０３－４２１６－７０５６

利用準備：融資相談～Step 1 .融資決定

◉ お客様に代わり、Tranzaxが電子記録債権を発生させ、
融資金融機関に担保として譲渡します。

① 「電子記録債権発生・譲渡および入金口座のご案内」メールを確認
- 通知の各記録明細および補助金入金口座をご確認ください。

電子記録債権発生・譲渡および入金口座のご案内



文書No. 1087
作成日 2019年05月31日

○○○○○○○○株式会社 御中
ご担当部署： 経理部

Tranzax株式会社

【POファイナンスサービス】電子記録債権発生・譲渡および入金口座のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
POファイナンスサービスにつきまして、 利用規約に基づき電子記録債権の発生記録および譲渡記録が下記の通り完了したことをご案内申し上げます。

なお、補助金入金口座につきましては、借入金の自動返済および残額の貴社口座への自動振込みを実施するため、下記の専用入金口座となります。
ご確認賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

＜電子記録債権発生記録明細＞
- 電子記録債務者 ○○○○○○○○
- 電子記録債権者 ○○○○○○○○○株式会社
- 記録番号 A○○○○○○○
- 発生日 ○○年○月○日
- 支払期日 ○○年○月○日
- 債権金額 ○○○○○○円

＜電子記録債権譲渡記録明細＞
- 譲受人 ○○○○○○○銀行
- 譲渡日 ○○年○月○日

＜補助金入金口座＞
- 銀行名 ○○○○○○○銀行
- 支店名 ○○○支店
- 預金種目 ○○
- 口座番号 ○○○○○○
- 口座名義 ○○○○○○○○○株式会社

(注)ご案内の内容にご不明な個所がございます場合には、至急下記宛先までご連絡ください。
(連絡先)
カスタマーセンター 受付時間： 9:00～17:00
電話:フリーダイヤル(無料)： 0120-700-057 携帯電話から(有料)： 0570-000-334
FAX:03-4333-7569 メール:customer@tranzax.co.jp

【確認のポイント】

■ 電子記録債務者：
「補助金事務局」の名称であること。
■ 電子記録債権者：
「お客様名」であること。
■ 債権金額：
「補助金交付決定額」であること。

【譲渡記録明細の確認ポイント】

■ 電子記録債権譲受人：
「つなぎ融資を受ける金融機関」であること。
※電子記録債権は融資金融機関へ譲渡します。

【補助金入金口座】

補助金対応POファイナンス®サービス専用の
入金口座となります。

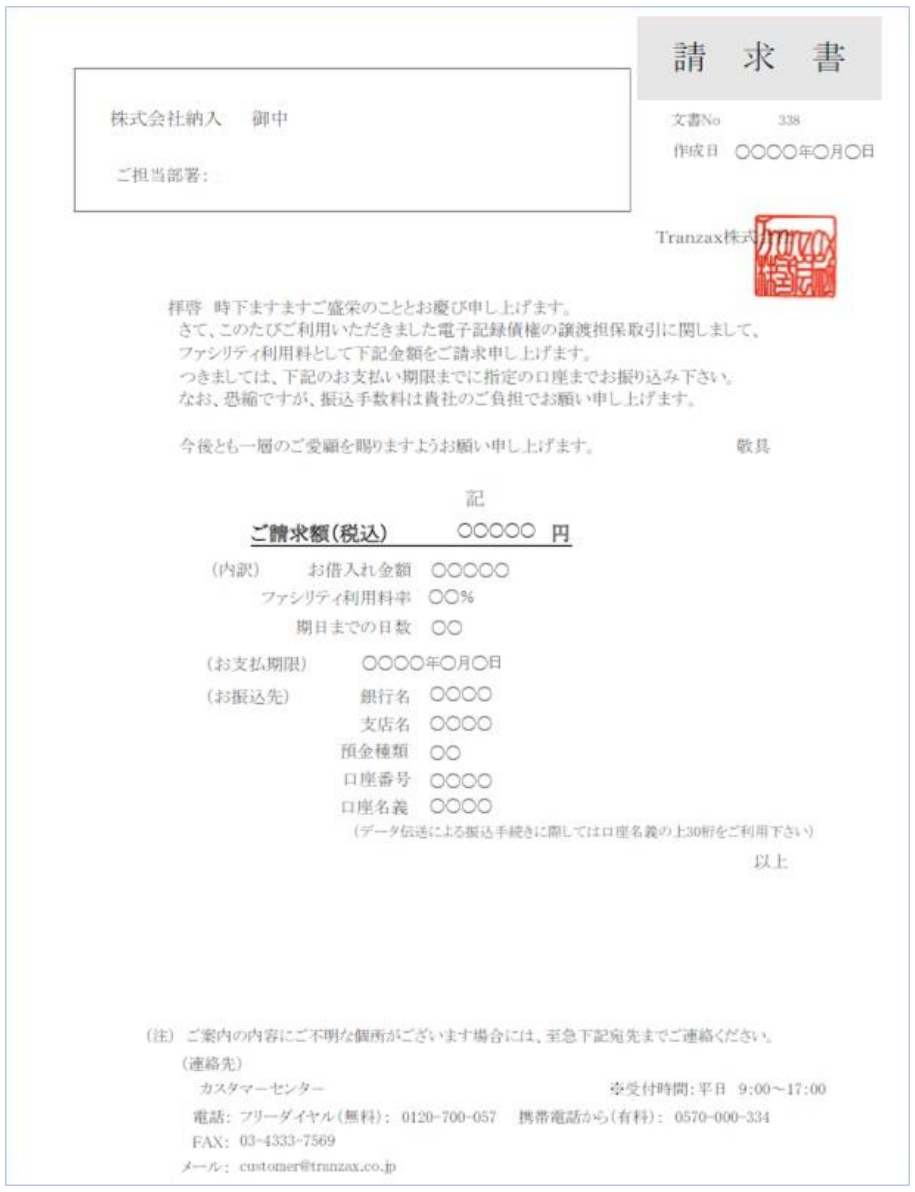
② 融資実行
- 発生・譲渡した電子記録債権を担保に、金融機関が融資します。
- 融資の手続きについては、融資金融機関にお問い合わせください。

利用準備：融資相談～Step 1 .融資決定

◉ 融資実行確認後、手数料をお支払いいただきます。

③ ファシリティ利用料、事務代行手数料のお支払い

- Tranzaxから「請求書」を**メール**でお受け取りいただきます。
- 「請求書」の内容にしたがってお支払いをお願いいたします。



請　求　書

株式会社納入　御中

ご担当部署：

文書No　338

作成日　〇〇〇〇年〇月〇日

Tranzax株式

拝啓　時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。
さて、このたびご利用いただきました電子記録債権の譲渡担保取引に関しまして、
ファシリティ利用料として下記金額をご請求申し上げます。
つきましては、下記のお支払い期限までに指定の口座までお振り込み下さい。
なお、恐縮ですが、振込手数料は貴社のご負担でお願い申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。　敬具

記

ご請求額(税込)　〇〇〇〇〇　円

(内訳)　お借入れ金額　〇〇〇〇〇
ファシリティ利用料率　〇〇%
期日までの日数　〇〇

(お支払期限)　〇〇〇〇年〇月〇日

(お振込先)　銀行名　〇〇〇〇
支店名　〇〇〇〇
預金種類　〇〇
口座番号　〇〇〇〇
口座名義　〇〇〇〇
(データ伝送による振込手続きに際しては口座名義の上30桁をご利用下さい)

以上

(注)　ご案内の内容にご不明な個所がございます場合には、至急下記宛先までご連絡ください。
(連絡先)
カスタマーセンター　※受付時間:平日　9:00～17:00
電話:　フリーダイヤル(無料):　0120-700-057　携帯電話から(有料):　0570-000-334
FAX:　03-4333-7569
メール:　customer@tranzax.co.jp

ご利用サービスの手数料について

金融機関の融資金利とは別に、下記の手数料がかかります。

① ファシリティ利用料：補助金対応POファイナンス®サービスの手数料

☞ 融資実行金額×金融機関の融資金利の半分（年率１％上限、税別）

② 事務代行手数料：電子記録債権の各種事務手続代行に係る手数料

☞ 10,000円（税別）

Step2.補助金請求・融資返済

《補助金請求～返済までの概要》

① 補助金額確定通知書受領後、精算払請求書を作成します。
（**あらかじめTranzaxがご案内する補助金入金口座をご入力いただきます。**）

② 請求書作成後、事務局の所定の方法で提出します。

③ 事務局がTranzax指定の補助金入金口座に補助金を支払います。

④ 補助金入金口座から入金された補助金のうち、融資分を金融機関に返済します。

⑤ 返済後、残額があれば事業者様に入金されます。

※ 入金された補助金が返済額に満たなかった場合や事業中止などで補助金が支払われなかった場合は、各事業者様において、金融機関へ直接返済していただく必要があります。

補助金入金口座とは？

◎ 三井住友信託銀行が管理する信託口座です。口座名義はお客様名義、銀行名は楽天銀行、または三井住友信託銀行です。

◎ この口座は利用申込時にお客様専用に弊社が無料でご用意します。

◎ POファイナンスをご利用のお客様は、こちらの口座で請求しなければ補助金が支払われないため、発生記録依頼書にご記入いただいた実績報告予定日にメールで送付される「入金口座のご案内」に従って、請求書を作成いただくことになります。

Step2.補助金請求・融資返済

◉ 事業実施団体の指示に従って、請求書を作成します。請求口座情報入力時には、必ず補助金入金口座情報をご入力ください。

① 補助金入金口座のご案内メールを確認

- 電子記録債権発生・譲渡記録時（1回目）

  「電子記録債権発生・譲渡記録及び入金口座のご案内」メール内

- 発生記録依頼書に記入した事業実績報告予定日（2回目）

  「POファイナンス入金口座のご案内」メール内

② 請求書作成・送付

- 補助金申請専用システムにて請求書を作成してください。
  作成方法は補助金事務局作成のマニュアルをご確認ください。
- 請求書作成時には、**必ず「入金口座のご案内」に記載された補助金入金口座をご入力ください。**こちらの補助金入金口座が正しく入力されていないと、補助金のお受け取りが遅延する場合がございます。

■「電子記録債権発生・譲渡記録及び入金口座のご案内」より抜粋

記

＜電子記録債権発生記録明細＞

- 電子記録債権債務者　：
- 電子記録債権債権者　：　株式会社●●設備
- 発生日　：　２０○○年○月○日
- 支払期日　：　２０○○年○月○日
- 債権金額　：　￥１０，０００，０００

＜電子記録債権譲渡記録明細＞

- 電子記録債権譲渡人　：　株式会社●●設備
- 電子記録債権譲受人　：　●●銀行株式会社
- 譲渡日　：　２０○○年○月○日

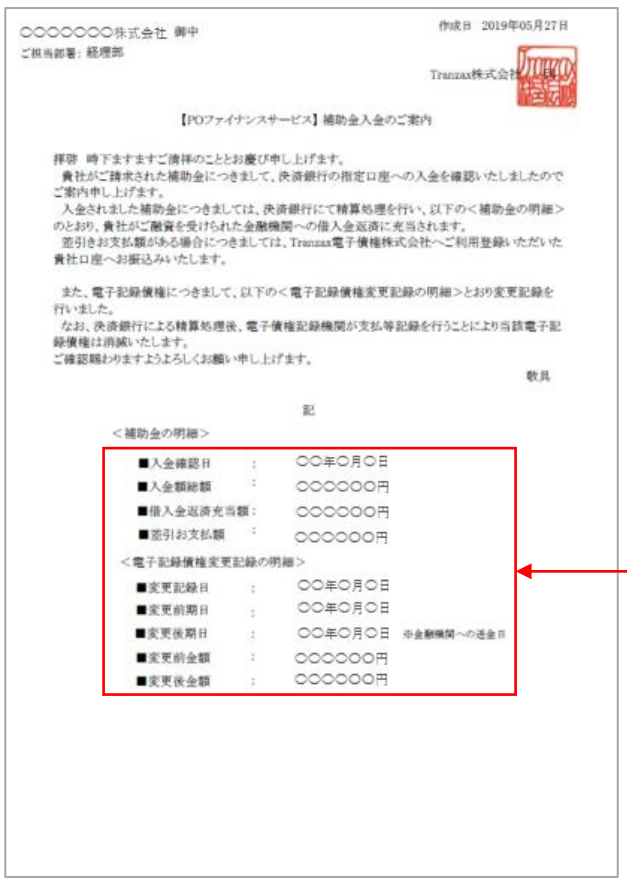
＜補助金入金口座＞

- 銀行名　：　楽天銀行
- 支店名　：　法人営業２部
- 預金種目　：　普通預金
- 口座番号　：　１２３４５６７
- 口座名義　：　カ）○○セツビ

Step2.補助金請求・融資返済

◉ 補助金入金口座へ振り込まれた後は、原則、自動的に融資金の返済への充当および貴社への差額振込等の精算が行われます。

③ 「補助金等入金のご案内」の受取り
メールにて受信


○○○○○○○株式会社 御中
ご担当部署：経理部

作成日　2019年05月27日

Tranzax株式会社

【POファイナンスサービス】補助金入金のご案内

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
貴社がご請求された補助金につきまして、決済銀行の指定口座への入金を確認いたしましたのでご案内申し上げます。
入金されました補助金につきましては、決済銀行にて精算処理を行い、以下の＜補助金の明細＞のとおり、貴社がご融資を受けられた金融機関への借入金返済に充当されます。
差引きお支払額がある場合につきましては、Tranzax電子債権株式会社へご利用登録いただいた貴社口座へお振込みいたします。

また、電子記録債権につきまして、以下の＜電子記録債権変更記録の明細＞とおり変更記録を行いました。
なお、決済銀行による精算処理後、電子債権記録機関が支払等記録を行うことにより当該電子記録債権は消滅いたします。
ご確認賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

＜補助金の明細＞

■入金確認日	：	○○年○月○日
■入金額総額	：	○○○○○○円
■借入金返済充当額	：	○○○○○○円
■差引お支払額	：	○○○○○○円

＜電子記録債権変更記録の明細＞

■変更記録日	：	○○年○月○日
■変更前期日	：	○○年○月○日
■変更後期日	：	○○年○月○日　※金融機関への送金日
■変更前金額	：	○○○○○○円
■変更後金額	：	○○○○○○円

入金額をもとに電子記録債権の金額を変更しております。
「変更後金額」が交付確定通知の「精算額」と合致していることを、ご確認ください。

④ 融資返済の実施
補助金は、原則、自動的に融資金融機関へ返済されます

POファイナンスサービス

▶ 融資金融機関によって返済処理が異なりますので、詳細は融資金融機関へ直接お問合せください。
▶ 入金処理から融資金返済処理までは3営業日要することを想定しております。

以上で、補助金対応POファイナンス®サービスに係るお取引は完了となります。

３.よくあるご質問

よくあるご質問　サービス概要編

Ｑ１．Tranzaxが融資してくれるのですか？

Ａ１．いいえ、当社提携金融機関が審査及び融資を行います。

Ｑ２．利用申込みをすれば融資が受けられるのですか？

Ａ２．いいえ、弊社提携金融機関へご相談いただき、審査を受けるプロセスがなくなるわけではございません。弊社の役割はあくまでも電子化した交付決定通知の発行・譲渡・管理等となります。

Ｑ３．HPに掲載された補助金以外の補助金は対応していないのですか？

Ａ３．現在、制度として導入しているのはHP上に掲載している補助金のみですが、もし、交付決定（採択）を受けている補助金でPOファイナンスのご希望がございましたらお問い合わせフォームから採択された補助金名、事業実施団体をご記載の上、お問い合わせください。（ご希望に添えない場合もございます。）

Ｑ４．補助事業の経費のうち、補助対象外の経費もPOファイナンスの対象ですか？

Ａ４．補助金部分のみ対象となります。補助対象外の経費の融資をご希望の場合は、POファイナンスとは別に金融機関様にご相談ください。

Ｑ５．利用料はいくらですか？

Ａ５．利用者登録手数料は無料です。融資が実行されて初めて下記の手数料を申し受けます。
・手数料
　金融機関の融資金利の半分（上限年率１％）
・事務代行手数料
　１０，０００円（税別）

例１）融資金融機関の融資利息が2.5%の場合、弊社ファシリティ利用料は１%となります。したがって、資金調達コストは２％＋（１％+1万円）＋消費税となります。

例２）融資金融機関の融資利息が1.5%の場合、弊社ファシリティ利用料は0.75%となります。したがって、資金調達コストは1.5%＋（0.75%+1万円）＋消費税となります。

Ｑ６．年率とは何ですか？

Ａ６．「融資元金×利息×借入する期間÷365」の計算式で計算されます。
1000万円を年率２％、6か月借り入れた場合、利息は約10万円となります。
（1000万円×２％×180日÷365日）

Ｑ７．資金調達出来ている人には必要ないということでしょうか？

Ａ７．ご希望の借入方法によりますが、補助金対応POファイナンスでは、性質上必ず短期の借入となるため、下記のメリットが見込めます。
・補助金での一括返済のため、資金繰り管理が明快。
・借入期間が短いため、支払利息を抑えられる。

その他、信用保証協会の枠を節約できる、連帯保証人が不要になるなどの効果を見込めます。（提携金融機関様の審査によります。）

Ｑ８．POファイナンスによる融資はTranzaxが保証を行うのですか？

Ａ８．いいえ、Tranzaxは保証を行いません。

よくあるご質問　利用者登録手続き編

Ｑ１．利用者登録画面が正しく表示されないのですが、どうすればよいですか？

Ａ１．利用者登録の推奨環境はMicrosoft Edge またはGoogle Chromeの最新版となります。

Ｑ２．取引担当者はだれを登録すればよいですか？

Ａ２．POファイナンスのお取引（電子記録債権の取引）において、実際に取引のご担当者となる方のことです。多くのお客様では代表者様、財務担当者様、総務担当者様、補助事業担当者様でご登録いただいております。

Ｑ３．取引金融機関はどの口座を登録すればよいですか？

Ａ３．弊社から口座を指定することはございませんので、お手持ちの口座でご登録いただけます。補助金つなぎ融資返済後の残額があった場合、こちらでご登録いただいた口座に振り込まれます。弊社提携金融機関である必要はございません。ただし、融資する金融機関から口座の指定があった場合は、その指示に従ってください。

Ｑ４．届出印はどんなものを押せばよいですか？

Ａ４．銀行印、実印、社印や部署印などでご登録可能です。

Ｑ５．届出印はどのような時に使うのですか？

Ａ５．補助金対応POファイナンスでは、融資決定時にご提出いただく「POファイナンスに関する同意書」に届出印の押印箇所があります。その他、ご登録内容に変更（住所や取引担当者等）がある場合、「利用者登録事項変更届」のご提出が必要になりますが、こちらにも押印いただいております。

利用者登録事項変更届は、下記URLの２にございます。
https://tranzax-emc.co.jp/applications/

Ｑ６．利用者登録はいつ行えばいいですか？

Ａ６．お客様の事業実施期間や資金調達をご希望の時期にもよるため、一概には申し上げられませんが、早ければ採択が下りた段階からご相談されているお客様もいらっしゃいます。また、弊社のＰＯファイナンスサービスの利用者登録手続きにつきましては、１～2週間程度要しますので、お早めに行っていただくことを推奨しております。

Ｑ７．利用者登録して使えるサービスはどのようなものがありますか？

Ａ７．補助金対応POファイナンスに加え、受注段階から融資を受けやすくするPOファイナンス、集合売掛金を担保とすることができる集合債権ファイナンス、診療報酬債権を電子的な担保とする診療報酬ファイナンス（東京エリア限定）をご利用いただけます。各サービスの詳細はリンクよりご確認ください。

４.巻末様式集

POファイナンスサービスに関する同意書

Tranzax電子債権株式会社　宛

当社(私)は、下記「対象補助金等」に記入した補助金等の受領請求権を対象としたPOファイナンスサービスを利用するにあたり、Tranzax電子債権株式会社の業務規程、業務規程細則（特則）及び利用規約（POファイナンスサービス®）に定める事項のほか、以下の事項について同意します。

＜補助事業等について＞
●補助事業等の執行団体から受領した補助金等の交付決定に関する通知書の写しを融資決定後遅滞なくTranzax電子債権株式会社に提出すること。
●補助金等の請求に際し、Tranzax電子債権株式会社が指定したPOファイナンスサービス専用入金口座を受け取り口座に指定しなかった場合、補助金等の交付決定が 取り消され又は補助金等の支払が留保若しくは拒絶される結果、融資金融機関等への弁済が予定通り行えないことがあり、これにより生じた如何なる損害についてもTranzax電子債権株式会社及び利用規約（POファイナンスサービス）に定められた記録請求代理人（以下「記録請求代理人」という）は一切の責任を負わないこと。
●補助金等の事業の全部若しくは一部を中止し、又は廃止した場合は、補助事業等の執行団体から受領した補助金等の承認通知または決定通知の送付をもってTranzax電子債権株式会社へ速やかに通知すること。

＜電子記録債権の記録請求業務等について＞
●Tranzax電子債権株式会社の業務規程第12条に基づき、記録請求をする一切の権限を記録請求代理人に授与すること。
●POファイナンスシステムを利用して行う次の記録請求業務等を、記録請求代理人に委任すること。
－記録請求代理人が、補助金等の交付決定額を債権金額とした電子記録債権の発生記録請求および譲渡記録請求を行うこと。
－記録請求代理人が、電子記録債権の債権金額を補助金等の入金額に変更記録請求を行うこと。
－記録請求代理人が、電子記録債権の支払期日を補助金等の入金日の3営業日後の日付に変更記録請求を行うこと。
－その他、記録請求代理人が本サービスの遂行に必要と判断する記録請求。
●当該利用規約第4条に定める手数料のほか、記録請求代理人が記録請求業務を事務代行することの対価として1万円に消費税を加えた金額を、貴社所定の方法で支払うこと。

■以下の項目についてすべてご記入いただき、届出印を押印してご提出ください。

対象補助金等名称							届出印	利用申込書に押印いただいた届出印を押印ください
商号または名称								
本同意書記入日	西暦	年		月		日		

■電子記録債権の記録内容

発生記録	債権者	当社(私)（補助金等事業者）	変更記録	債権額	変更前	補助金等の交付決定額
	債務者	補助事業等の執行団体			変更後	補助金等の入金額
譲渡記録	譲渡人	当社(私)（補助金等事業者）		期日	変更前	仮の日付(補助金等の入金日未定のため)
	譲受人	上記融資金融機関等			変更後	補助金等の入金日の３営業日後の日付

お申込みに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

＜お問合せ先＞　e-mail：customer@tranzax.co.jp
tel：0120-700-057

様式②

発生記録依頼書

Tranzax㈱　御中

提出日：　　／　／

【E-mail】customer@tranzax.co.jp
【FAX】　０３－４２１６－７０５６

融資審査が下記のとおり完了しましたので、発生記録を依頼いたします。

記

＜会社情報＞

（記入例）

会社名		株式会社　東京商事
融資実行予定日		2021/10/26
事業実績報告予定日		2022/5/31

＜融資金融機関の情報＞

金融機関名		○○銀行
部署名		営業部
氏　名		東京　太郎
電話番号		03-1234-5678
メールアドレス（任意）		Tanaka.taro@tranzaxbank.jp

Tranzax
Transaction Finance

■お問合せ先■

Tranzax株式会社

受付時間 ９:００～１７:００

（12/31～1/3および土日・祝祭日を除く)

電話番号 0120-700-057

E-mail customer@tranzax.co.jp